

授業特別協力者(ゲストスピーカー)報告書

テーマ : レゴシリアスプレイで学ぶ「コンピテンシー」と「チーム力」
授業特別協力者名 : 鈴木 篤司 氏 (NPO 法人サウザンポート代表)
実施日時 : 2019年5月23日(木) 4時限
担当教員名 : 斎藤 正武
授業科目名 : インターンシップ演習・実習(グローバル)
実施場所 : 5303 教室
履修者数 : 22名

実施結果

チームビルディングやキャリアデザインに博報堂やマイクロソフト、ソフトバンク等で導入されているレゴシリアスプレイというメソッドを使い、「利己から利他」「自分ごとからチーム事」への転換を目的としている。今回の講演は、ワークショップ形式で行われた。

この授業の履修者は20名であるが、講演会の開催を聞きつけて、2名の参加もあり、教室いっぱいまで熱気あるワークショップになった。また、鈴木さんと同じ資格をもった宮下さんもサポートとして来校してくれ、ワークショップの運営もスムーズに行われた。

具体的には、4つのお題に対して、「考えずに、「手の記憶」を頼りにする」というコンセプトの下学生らは楽しみながら取り組んだ。コンストラクショニズムという理論等の説明もあり、LEGOを使って自己表現しただけではなく、自分が分かっていない自分を見つけ出すことが行われた。コンピテンシーとは何か?、そしてそれを自ら認識することの動機づけをする良い機会となった。

